

令和5年度 岡谷市小中学校 いじめ認知件数・不登校児童生徒数の状況

R6.11.8 子ども教育相談センター

(1) いじめ認知件数

*R6年度は9月末現在

	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R5同期
小学校	48	31	16	20	25	7	9
中学校	66	24	23	8	22	4	7
合 計	114	55	39	28	47	11	16

※H30年度に、些細な事案も報告するよう国の調査方針が変更となった。

※R6年度の数値は、速報値であり今後変更となる場合があります。

< R5年度について >

◇いじめ認知件数は、小学校で25件（+5）、中学校で22件（+14）、合計47件（+19）で前年度に比べて増加した。

◇いじめの発覚は「本人」または「当該児童生徒の保護者からの訴え」が72.3%、「学級担任が発見」が21.3%、「周囲の児童生徒からの情報」が4.3%だった。

◇いじめられた児童生徒の相談先は「学級担任」が61.7%、「保護者や家族等」が40.4%、「学級担任以外の教職員」が21.3%だった。（複数回答）

◇いじめの態様は「冷やかしの、からかい、悪口」が全体の31.9%で最も多く、「嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたりする」が25.5%、「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたりする」が19.1%であった。（複数回答）

(2) 不登校児童生徒数

*R6年度は9月末現在

	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R5同期
小学校	19	35	31	36	50	26	24
(在校生に占める割合)	0.81%	1.54%	1.44%	1.73%	2.47%	—	—
中学校	58	52	58	62	70	49	46
(在校生に占める割合)	4.51%	4.07%	4.53%	5.18%	6.06%	—	—
合 計	77	87	89	98	120	75	70

※R6年度の数値は、速報値であり今後変更となる場合があります。

< R5年度について >

◇不登校児童生徒は、小学校で50名（+14）、中学校で70名（+8）、合計120名（+22）で前年度に比べて増加した。

◇前年度の欠席日数が30日未満で、R5年度の30日以上欠席の児童生徒は
小学校で24名、中学校で19名だった。

◇前年度の欠席日数が30日以上で、R5年度の欠席日数が30日未満の児童生徒は
小学校で2名、中学校で4名だった。

◇90日以上欠席者は63名（小学校で17名、中学校で46名）。

◇R5年度全欠 小学校0名、中学校3名。